

利根組通信



学級通信 No.4
令和2年9月3日 発行

短い夏休みが終わり、いよいよ進路選択の時期になりました。放課後の面接練習・作文指導などの参加人数も多くなり、既に企業見学や、出願をしている人もいます。それぞれが「なりたい自分になる」ために動き出しています。今月号は、皆さんと年齢が近い K 先生に実体験を聞いてみました。参考になることがたくさんあります。学校行事等と重なり忙しい時もあるかと思いますが、しっかりと悔いのないようにやり切り、最後まで共に駆け抜けましょう！



〈大学受験編〉

時は約10年前。中学生の頃から吹奏楽部に所属していたこともあり、音楽の教員になりたいと思っていました。様々な学校を検討した結果、教員免許の取得を目指しながらサックスも学べることに魅力を感じて音大を選択しました。しかし！そこからが大変でした。まずは両親の説得。行きたいと思った大学が遠かったこと、学費が高いことから反対されました。また、自分自身の問題として小さい頃から音大を目指す子供もいる世界なので、勉強も間に合っていないませんでした。でも気持ちを強く持っていたのでなんとか両親の説得にも成功し、志望校が決まりました。

そこからはとにかく必死になって勉強しました。試験内容は面接と楽器演奏、筆記テストの3種類で、週1回ピアノとサックスのレッスンを都内まで通いました。また、学校の休み時間に勉強、放課後は楽器の練習、家に帰ってから勉強、土日や長期休暇にも毎日学校へ通い音楽室を借りて練習しました。面接練習も様々な先生に見てもらい、たくさん練習しました。

そして迎えた入試の日。サックスの先生には合格は50%かなと言われていたのだと不安でした。なんとか試験を終えて数日後、結果が届き「合格」という文字を見たときは嬉しくて泣きました。とにかく必死に努力して良かったと心の底から思いました。その時だから出来た努力、今やれと言われても出来ないかもしれません。若い力ってすばらしい。(笑)

〈就職編〉

大学4年生になり、就活をした時の話です。

大学では無事に教員免許を取得。しかし、サックスを吹くことに夢中で教員採用試験の勉強を全くしてなかったためなれませんでした(笑)

私もとりあえず働かなきゃと思う思いから会社説明会へ何社も行き、試験もたくさん受けました。業種は音楽系を希望していましたが企業数は少なく、「どうしようかな」と曖昧な気持ちのまま全く違う業種も受けましたが中途半端ではだめ。見破られます。特に面接官は何百人の人を見てきた面接のプロ。結局、「ここで働きたい」と思った会社でないと志望動機が書けず、面接官へ気持ちを伝えることもできませんでした。

面接は知らないおじさんが偉そうに座っている会社やニコニコしたおじさんが座っている会社など様々ですが、どんな状況であれ緊張しました。時には考えていなかった質問をされることもあります。実際の試験ではスラスラ喋れなくなったり、緊張のあまり言葉が出なくなったりしている人も見ました。

緊張に慣れることは難しいですが練習をすれば仕草や言葉遣い、姿勢など事前に改善できることはたくさんあります。そういう面からも練習は大切だと実感しました。

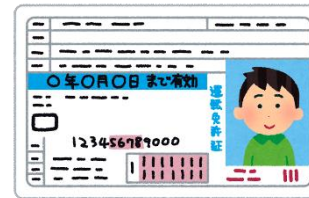
また、私は SPI にも苦戦しました。SPI ができずに何社も落ちました。直前に少し勉強しただけでは絶対にできません。1社目に SPI がなくても、2社目受けなければならなくなった時に必要かもしれません。後から後悔しないようにぜひ勉強して欲しいです。

私が唯一内定を頂いたのは自分の長所やサックスの技術を生かせる第一志望の会社であり、思いが伝わったからこそ頂いた内定だと思います。そこから今年の3月までその会社で楽しく働かせてもらいました。落ちてしまった会社もたくさんありましたが、めげずに頑張ってたよかったですと思っています。就活も受験同様自分自身との戦いです。今後の人生が大きく変わります。ぜひ後悔の無いように準備をしてください。



運転免許取得について

運転免許の取得に関しては10月1日から教習所に通うことができます。卒業後に「運転免許が間に合わない」ということがないように、保護者の方とよく相談して早めに取得するようにしましょう。運転免許を取得するにあたって、3つの注意事項を必ず守るようにしてください。



- ①教習所に通う前に学校に申請をすること。
- ②自分の進路が決定してから、免許を取得すること。
- ③免許取得後、在学中は運転をしないこと。

当面の行事予定

9月

- 2日(水)カセット②
- 17日(木)内科健診
- 18日(金)講演会(情報教育)
- 19日(土)学校見学会
- 25日(金)消費者教育
- 29日(火)個別進学相談会 最終回
(ハローワークより来校)

10月

- 1日(木)更衣、歯科検診、
礼法指導
- 2日(金)英語検定
- 3日(土)学校見学会



BREAK TIME

人々を疫病から守るという伝説がある妖怪「アマビエ」。アマビエは江戸時代末期に、現在の熊本県に出現したと言われる妖怪で「病気が流行したら自分の姿を写して人々に見せるように」と伝えて海中に消えたと言われています。その姿は、長髪の人魚のようで、鳥のような口ばしを持ち、胴体には魚のようなウロコがあり、3本足。アニメ「ゲゲゲの鬼太郎」にも登場しているとか。今年の3月頃から、SNS上で新型コロナウイルスの感染拡大に伴って、アマビエの姿をイラストに描いて終息祈願を呼びかけたのが話題となりました。今では様々なものに描かれた「アマビエ」の姿を見ることが多くなり、学校の玄関にも可愛いアマビエだるまが飾られています。

